

バーチカルブラインド

アルペジオ

電動タイプ

取扱説明書
保証書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいましたようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

N株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4
お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）
ホームページアドレス <http://www.nichi-bei.co.jp>

安全にご使用していただくために

必ずお守りください

- ここでは、お買い上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意にしたいことを表示してあります。取付けの前に本書をよくお読みになり、適切な取扱をしていただきますようお願いいたします。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「重傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。

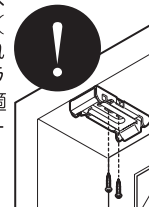


この表示の欄は、必ずしていただく「強制」内容です。



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので、木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。取付け面の材質及びブラケットのネジ穴（φ4mm）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。



- ルーバーとルーバーの間に首や体を入れないでください。特に小さなお子様の場合、ルーバーやスパーサーコードが首や体に巻き付くなどして思わぬ事故を招く恐れがありますので、絶対におやめください。



- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱し、火災・感電の原因となります。



- 電源プラグの刃にほこりが付着しないよう定期的に掃除をしてください。湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。



- ブラケット取付け時は、ブラケット1個につき必ず2本以上のネジでしっかり固定してください。また、本体取付け時は、本体がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり物を破損する恐れがあります。



- 製品にモノを下げたりぶら下がったりしないでください。製品の落下破損などによる思わぬ事故の原因となります。



- 延長コードや電源コードを破損するようなことはしないでください。傷つけたり加工したり、重いものをのせたり加熱したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりすると芯線の露出、断線により火災・感電の原因となります。



- 交流100ボルト以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

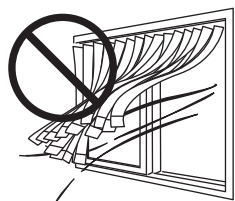


- 異常時（こげ臭い等）は、コンセントから電源プラグを抜いてください。異常のまま操作を続けると、故障や感電・火災の原因となります。

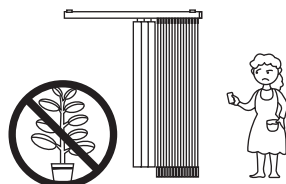


⚠ 注意

● 強風の時や雨が降っている時は、必ず窓を閉めるかルーバーをたたんでください。製品の破損や思わぬ事故の原因となります。



● 開閉動作の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。また操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。



● 水漏れ（結露・雨漏り等）の発生が予想される場所への取付けは絶対におやめください。



水濡れ禁止

● 製品の変形・分解・改造は絶対におやめください。製品の破損や故障の原因となります。



分解禁止

● 高温（50℃以上）が予測される場所への取付けは絶対におやめください。



● 連続して5分以上の操作は絶対におやめください。電動部の故障の原因となります。



● 乾電池を入れる時は、極性表示（プラス/マイナスの向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・ケガや周囲を汚染する恐れがあります。



● コンセントから電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。



● 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・ケガや周囲を汚損する恐れがあります。



● ぬれた手で、電源プラグの抜き差しや操作をしないでください。感電や故障の原因となります。



● リモコン送信機等は乳幼児の手の届く所に置かないでください。



● 長期間ご使用にならないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。また、リモコン送信機から乾電池を抜いてください。



● この製品は金属や防炎加工を施した生地等を中心に構成されておりますが、火のそばでのご使用は絶対におやめください。



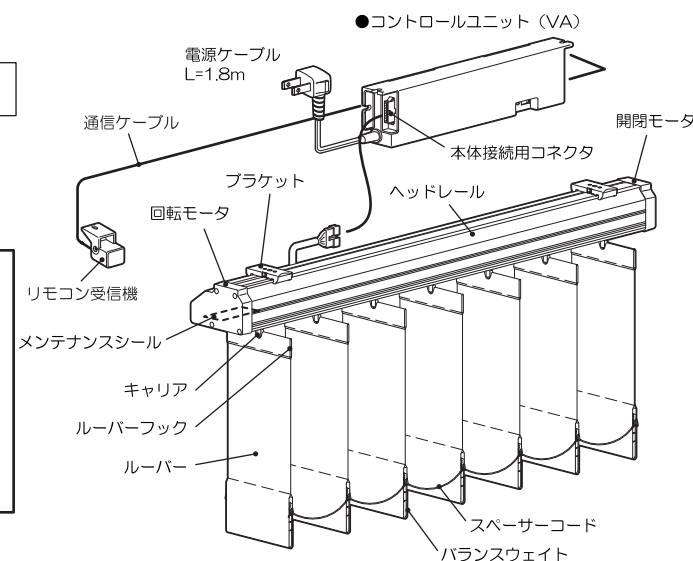
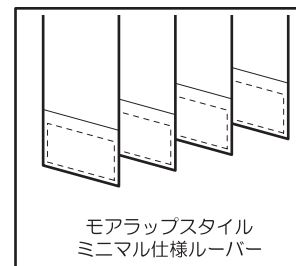
火気厳禁

1 取付け完成図と各部の名称

※モアラップスタイル（スペーサーコード付）の場合はシングルスタイルの取扱いをご覧ください。

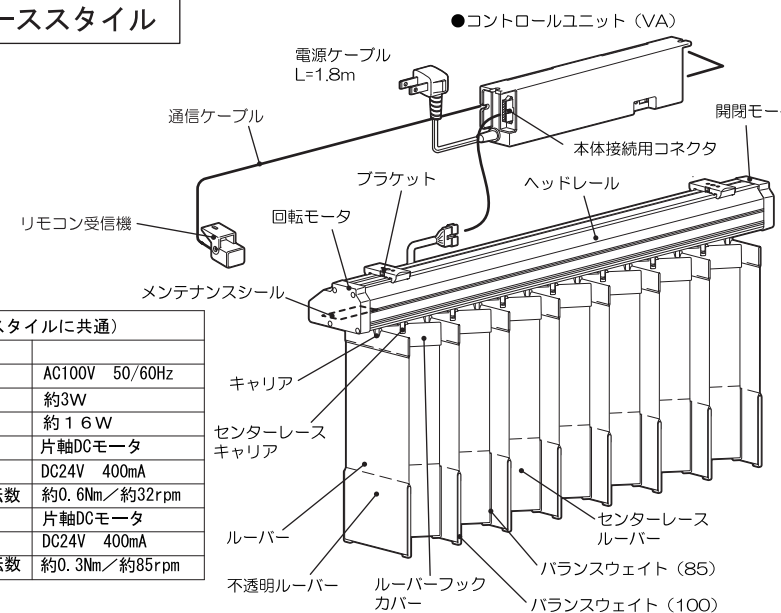
シングルスタイル

モアラップスタイル



※図はリモコン操作の場合です。リモコン受信機および通信ケーブルはオプション部品です。

センターレーススタイル

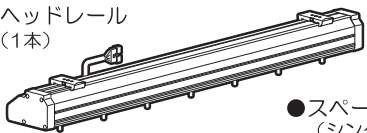


電動部仕様（全スタイルに共通）	
コントローラー部仕様	
電源電圧	AC100V 50/60Hz
待機時消費電力	約3W
動作時消費電力	約16W
回転モータ部仕様	片軸DCモータ
電圧と電流（定格）	DC24V 400mA
定格トルクと定格回転数	約0.6Nm／約32rpm
開閉モータ部仕様	片軸DCモータ
電圧と電流（定格）	DC24V 400mA
定格トルクと定格回転数	約0.3Nm／約85rpm

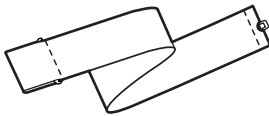
※センターレースルーバーは不透明ルーバーより若干短めの寸法になっております。
※図はリモコン操作の場合です。リモコン受信機および通信ケーブルはオプション部品です。

2 付属部品

- ヘッドレール
(1本)



- ルーバー
※センターレーススタイルには、不透明ルーバーとセンターレースルーバーの2種類が入っています。

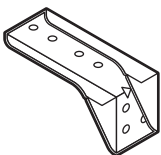


- スペーサーコード
(シングルスタイルのみ)



ブラケットセット

- ブラケット
- ブラケットアーム
(ブラケットと同数)
- ブラケット取付け用ネジ
(ブラケット×2本)
- ブラケット固定用ネジ
(大) M4×6

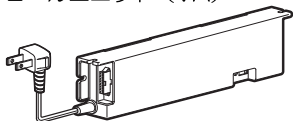


幅100cm以下 2ヶ
幅101~200cm 3ヶ
幅201~300cm 4ヶ
幅301~400cm 5ヶ

(ブラケットアームに本体
ブラケットを固定する
ときに使用します。ブラ
ケットアームと同数)

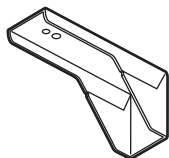
コントロールユニットセット

- コントロールユニット (VA)
- コードクランプ (10ヶ)
- コントロールユニット
取付けネジ (2本)

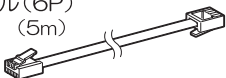


オプション

- 本体接続ケーブルA (2m) (5m)
- ブラケットアーム (A)
(ブラケットと同数)
- ブラケット固定用ネジ
(大) M4×6



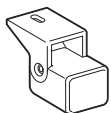
- 通信ケーブル (6P)
(2m) (3m) (5m)



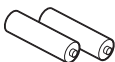
ブラケットアームにブラケットを固
定するときに使用します。
(ブラケットアームと同数)

リモコンスイッチ式

- リモコン送信機
- リモコン
受信機
- リモコン
受信機取
付けネジ
(1本)



- 乾電池 (単3×2ヶ)

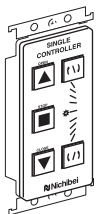


- 通信ケーブル (6P)
(2m)

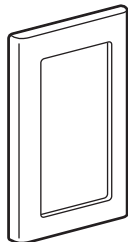


埋込スイッチ式

- シングルコントローラーE



スイッチ



スイッチプレート
(一連用)

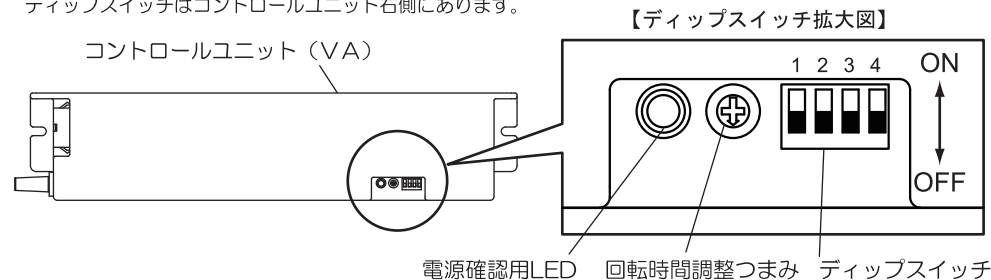
3 取付けの前に

コントロールユニット (VA) の設定

- リモコン区分 (チャンネル) の設定やオート (自動回転機能) の設定などをディップスイッチで設定します。

ディップスイッチの位置

ディップスイッチはコントロールユニット右側にあります。



- 電源確認用LED ……電源を入れると緑色に点灯します。
- 回転時間調整つまみ ……オート設定時の回転時間を微調整できます。
・右 (時計回り) へ回すと回転時間が長くなります
・左 (半時計回り) へ回すと回転時間が短くなります。
- ディップスイッチ ……No.1・2: リモコン区分のチャンネル設定用です。(出荷時はA区分)
No.3 : オート (自動回転機能) / マニュアル設定用です。(出荷時はマニュアル)
No.4 : リセットスイッチです。通常はOFFにしてください。

ディップスイッチの設定

リモコンで操作したい区分 (A~D) に合わせてディップスイッチを切り替えてください。

リモコン区分設定	ディップスイッチ			
	1	2	3	4
A区分 (G1)	OFF	OFF	X	X
B区分 (G2)	ON	OFF		
C区分 (G3)	OFF	ON		
D区分 (G4)	ON	ON		

オート (自動回転機能) / マニュアルについて

- オート設定時は、閉動作 (CLOSE) 完了時にルーバーを自動的に全閉回転を行い、開動作時 (OPEN) はルーバーを自動的にヘッドレールに対して直角付近の角度まで回転後に開動作を行う機能です。
- 出荷時はマニュアルに設定されていますので、必要に応じて設定してください。

オート/マニュアルの設定	ディップスイッチ			
	1	2	3	4
オート設定	X	X	ON	OFF
マニュアル設定			OFF	OFF

※オート設定の場合、全閉 (全て引き出された状態) 以外ではルーバー回転操作は行えません。

注意

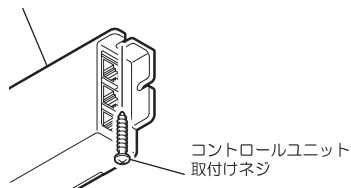
ディップスイッチ切替えの際は必ず電源を切ってください。
※電源を切らないと設定は無効です。

コントロールユニット (VA) の取付け

取付け前にコントロールユニット (VA) 及びブラケットの取付け位置をご確認ください。
取付け面に直接コントロールユニット取付けネジで固定してください。
(※直射日光の当たる場所へは設置しないでください。)

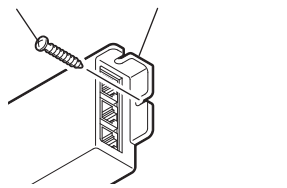
窓枠の内側に取付ける場合 (天井付け)

コントロールユニット (VA)



窓枠の外側に取付ける場合 (正面付け)

コントロールユニット 取付けネジ

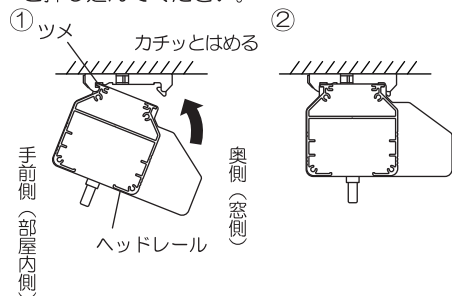


3 ヘッドレールの取付け

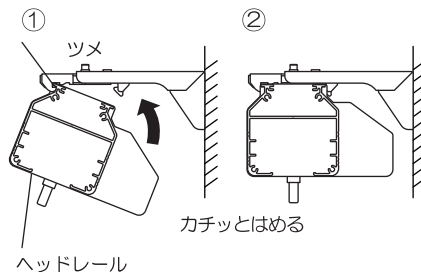
本体の取付け方

窓枠の内側に取付ける場合 <天井付け>

ヘッドレール手前側のツメを本体ブラケット手前側のツメに引っ掛けてから押し上げるようにカチッと押し込んでください。



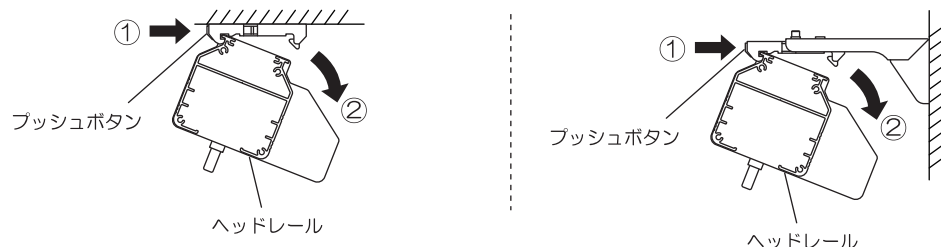
窓枠の外側に取付ける場合 <正面付け>



△注意 本体取付け時は、本体がブラケットにしっかりと固定されているか必ず確認してください。
取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり、物を破損する恐れがあります。

本体の取外し方

ヘッドレールを手でおさえながら、本体ブラケットのプッシュボタンを押してください。

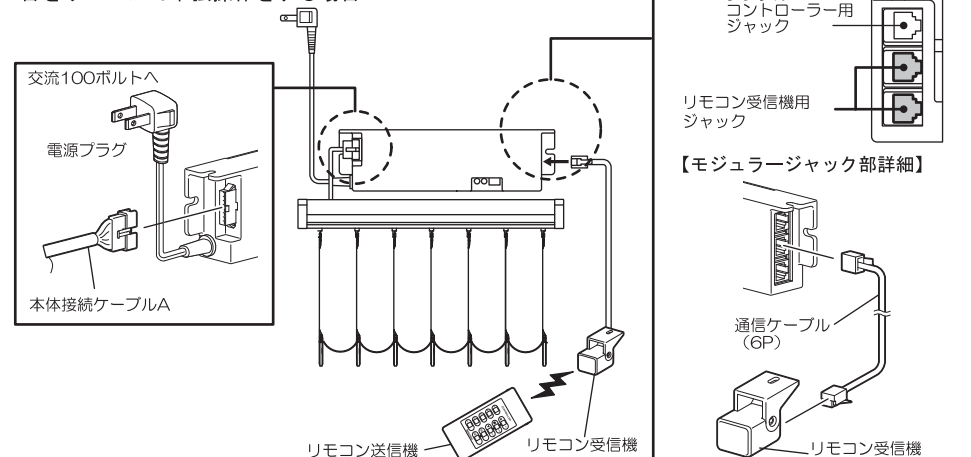


5 配線接続方法

リモコン送信機の場合

単独操作 (リモコン)

1台をリモコンで単独操作をする場合

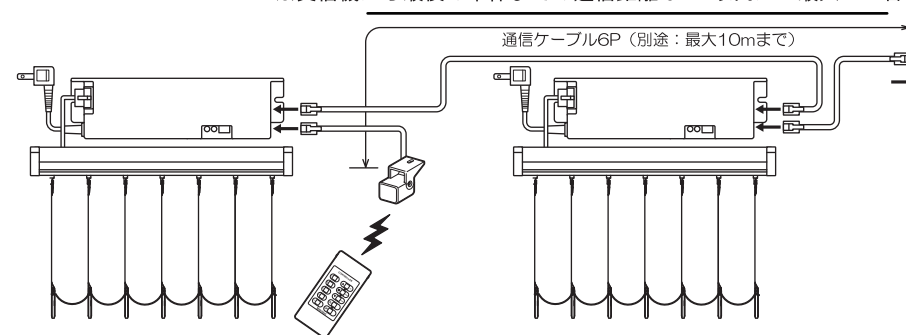


一斉操作・区分別一斉操作 (リモコン)

2台以上 (最大20台) をリモコンで一斉操作する場合

またはA~Dまでの最大4区分 (最大20台) を区分別操作をする場合

※受信機から最後の本体までの通信距離は50m以内かつ最大20台まで



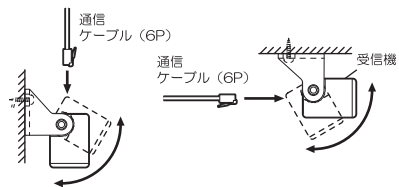
- ① リモコン受信機に通信ケーブル (6P) を接続し、通信ケーブル (6P) のもう一方をコントロールユニット (VA) のリモコン受信機用ジャックのいずれかに接続する。
- ② 複数台を接続するとき (一斉操作時) は、リモコン受信機用ジャック同士を通信ケーブル (6P) で接続してください。(通信ケーブル (6P) は別途手配 (オプション) となります。)

注意

リモコン用の通信ケーブル (6P) は、シングルコントローラー用ジャックに接続しないでください。

- 接続した通信ケーブル (6P) は、ヘッドレール上部にはわせて納めることもできます。
- 本体とリモコン受信機の距離は、最大1.0mまでです。
- 最大接続台数は20台までです。複数台を接続する場合、リモコン受信機から最も遠い本体までの距離は50m以内です。

リモコン受信機の取付け



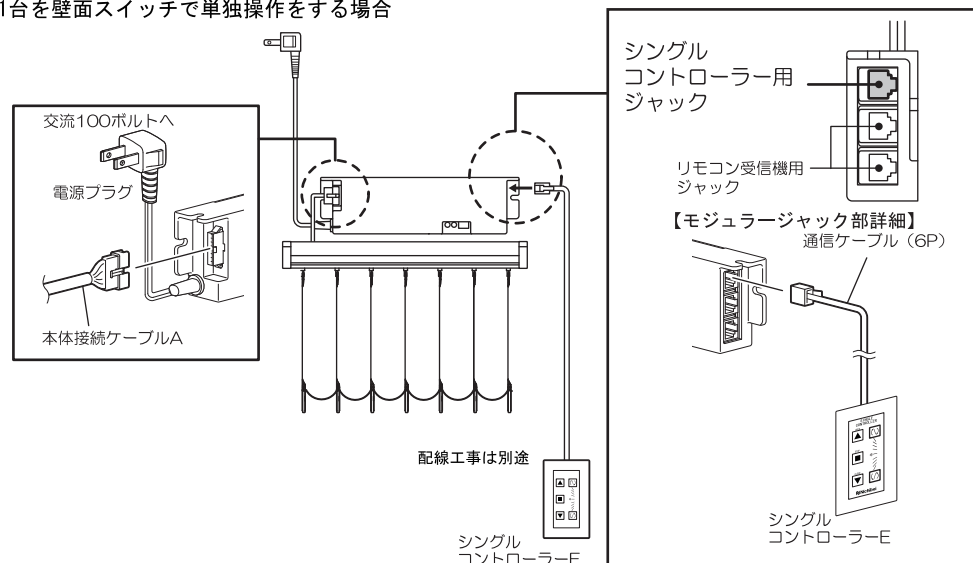
- ①取付け面に直接ネジで止めてください。
- ②通信ケーブル（6P）を接続してください。
- ③受信しやすい位置に受信機の角度を調節してください。

注意 受信機は、蛍光灯の近くや直射日光の当たる場所には設置しないでください。

シングルコントローラーE（スイッチ）の場合

単独操作（スイッチ）

1台を壁面スイッチで単独操作をする場合



注意

シングルコントローラーE用の通信ケーブル（6P）は、リモコン受信機用ジャックに接続しないでください。

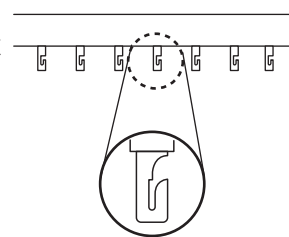
- 接続した通信ケーブル（6P）は、ヘッドレール上部にはわせて納めることもできます。
- 本体とシングルコントローラーEの距離は、最大10mまでです。

6 ルーバーの取付け方法

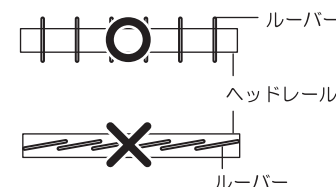
- ★防災ラベルがついているルーバーは必ず商品1台につき1枚、商品の端に吊るしてください。
- ★ルーバーには表裏がありますので、必ず同じ面が揃うように付けてください。
- ※ルーバー取付け直後は、稀に包装による跡がルーバーに残る場合がありますが、時間の経過とともに消えていきます。

シングルスタイル・モアラップスタイルの場合

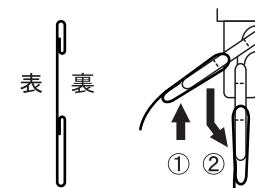
- ①リモコン（スイッチ）の回転ボタンを操作し、キャリアフックのツメがヘッドレールに対して垂直になるようにし、ルーバーを1枚ずつ取付けてください。
※キャリアフックのツメは仕様により異なります。
ルーバーには表裏がありますので、必ず同じ面が揃うように端から順番に付けてください。



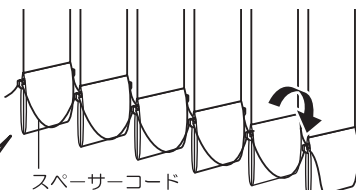
ルーバーはヘッドレールに対し垂直に取付けてください。



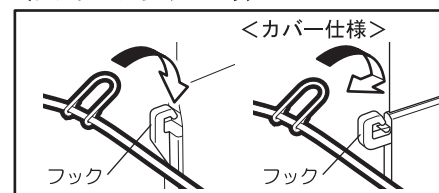
ルーバーの表裏を揃えて取付けてください。



- ②スペーサーコードの一番端のリングを、一番端のバランスウェイトのフックから順に取付けていきます。リングをフックの上に引っ掛けて真下に引いて取付けてください。（カバー仕様の場合はフックに引っ掛け、矢印の方向に引いて取付けてください。）フックはバランスウェイトの両側にありますので、両側別々にスペーサーコードを取付けてください。（シングルスタイルのみ）



あまった部分は切り取ってください。



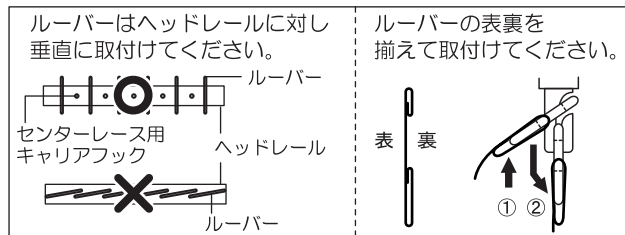
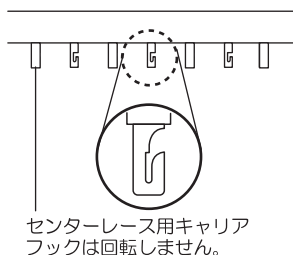
注意

- 必ず一番端のバランスウェイト、スペーサーコードから取付けを開始してください。
- スペーサーコードはルーバーの両側に取付けてください。

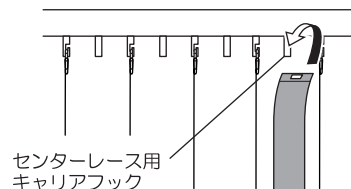
※標準仕様ルーバーの場合バランスウェイトを左右に少しずつずらすとフックが現れ、リングが引っ掛けやすくなります。

センターレーススタイルの場合

- ① 最初に不透明ルーバーを付けてください。
リモコン（スイッチ）の回転ボタンを操作し、キャリアフックのツメがヘッドレールに対して垂直になるようにし、不透明ルーバーを1枚ずつ取付けてください。
※キャリアフックのツメは仕様により異なります。
ルーバーには表裏がありますので、必ず同じ面が揃うように端から1枚おきに付けてください。



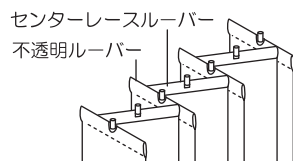
- ② センターレースルーバーを取付けてください。
センターレース用キャリアフックにセンターレースルーバーを1枚ずつ取付けてください。ルーバーには表裏がありますので、先に取付けた不透明ルーバーと同じ向きに取付けてください。



必ず下記注意内容に従って取付けてください。

注意

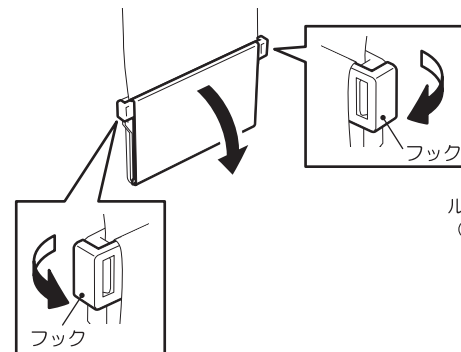
センターレースルーバーを取付ける際は、ルーバーの右側が手前になるように（不透明ルーバーに対して「N」の字になるように）取付けてください。（右図）逆の向きに取付けると不透明ルーバーが回転しますので必ずご確認ください。



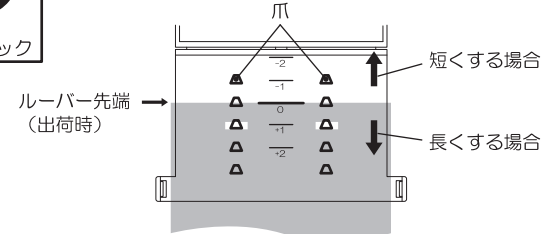
7 ルーバー長さ調整について

- アジャスト仕様ルーバーはルーバー長さを調整することができます。

- ①フックを外しバランスウェイトカバーを開きます。

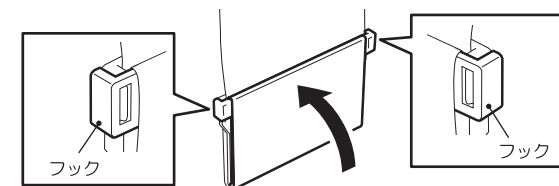
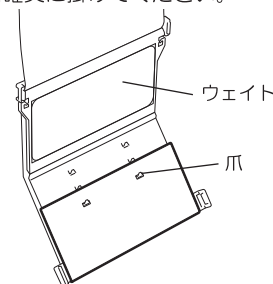


出荷時はルーバー先端を目盛0（爪は中央）に合わせてあります。
ルーバーの調整は±2cm（1cm毎）変更が可能です。



- ②ルーバー先端の位置を変えて長さを調整してください。その際、爪にルーバーの穴を確実に掛けてください。

- ③ルーバー長さ調整後、バランスウェイトカバーを閉じてください。



※フックが確実に掛かっている事をご確認ください。
※ルーバーやウェイトを挟み込まないように注意してください。

注意

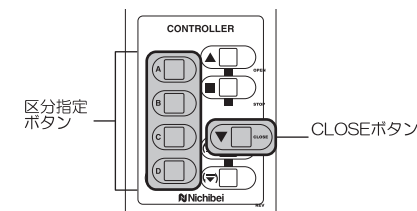
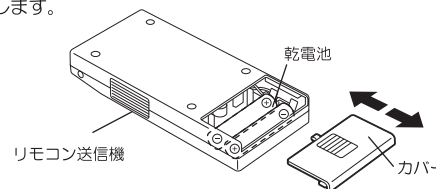
- フックを無理に広げないでください。フックが割れる恐れがあります。
- バランスウェイト内部のウェイトが落下しないように注意してください。床をキズ付ける恐れがあります。

8 リモコン送信機への乾電池の入れ方

- 電極（+ -）の方向に注意して乾電池を正しくセットしてください。

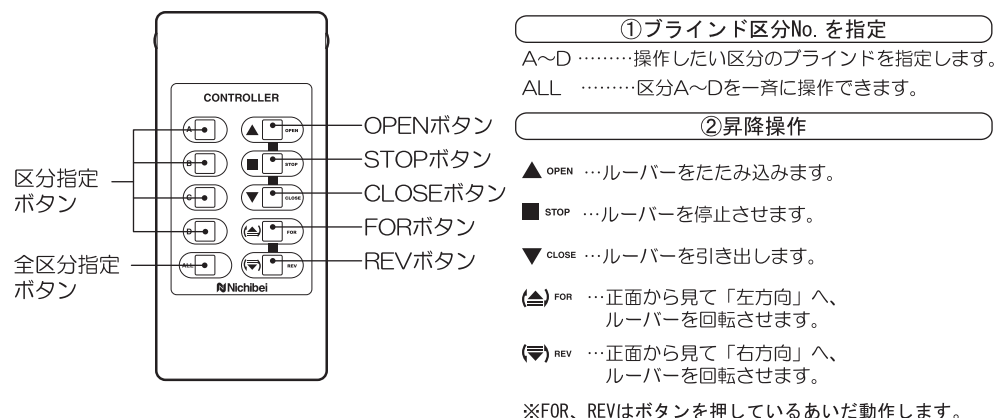
リモコン送信機

- ①リモコン送信機裏面のカバーを外します。
②電極（+ -）の方向を確認し、乾電池を正しくセットします。
③カバーを正しく取付け、区分指定ボタンを押してから CLOSE ボタンを押し、ルーバーの動作を確認します。



9 操作方法

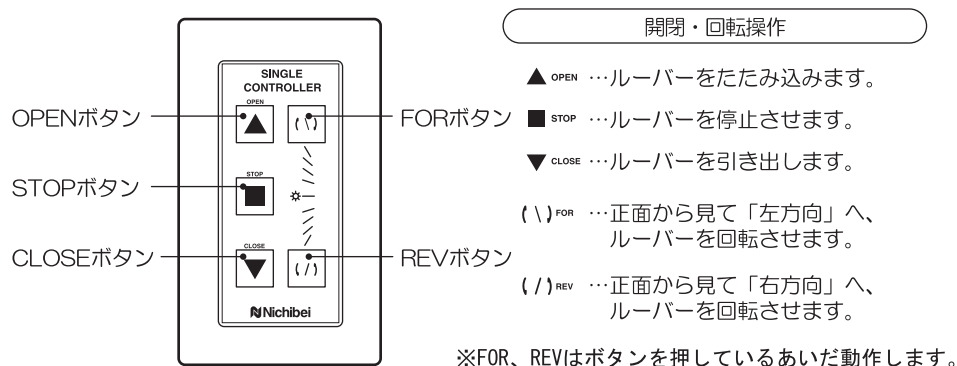
リモコン送信機の場合



注意

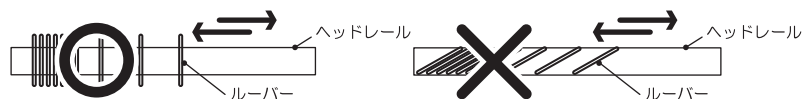
- 操作は必ず受信機へ向けて行ってください。
- 送信距離は最大5mまでです。
※角度または現場の状態により送信距離が短くなる場合があります。

埋め込みスイッチ（シングルコントローラーE）の場合



注意

ルーバーの開閉操作はルーバーの角度をヘッドレールに対して垂直になるように回転させてから行ってください。ルーバーを垂直にしないまま開閉させるとルーバー同士が引っ掛かり正常に動作しない場合があります。（マニュアルの場合）



※ルーバーが引っ掛かっている状態で開閉操作を行わないでください。

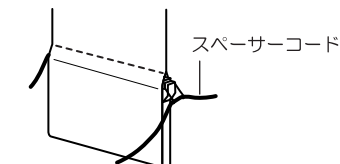
10 ウォッシュャブルルーバーの洗濯

注意

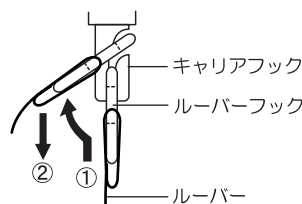
ウォッシュャブルルーバー以外は洗えません。ルーバーの1枚に品質ラベル（洗濯ラベル）が付いているか、必ずご確認ください。
※センターレーススタイルのセンターレースルーバーは全て洗えます。

1 ルーバーの取外し

① スパースコードを全て取外してください。
（シングルスタイルのみ）

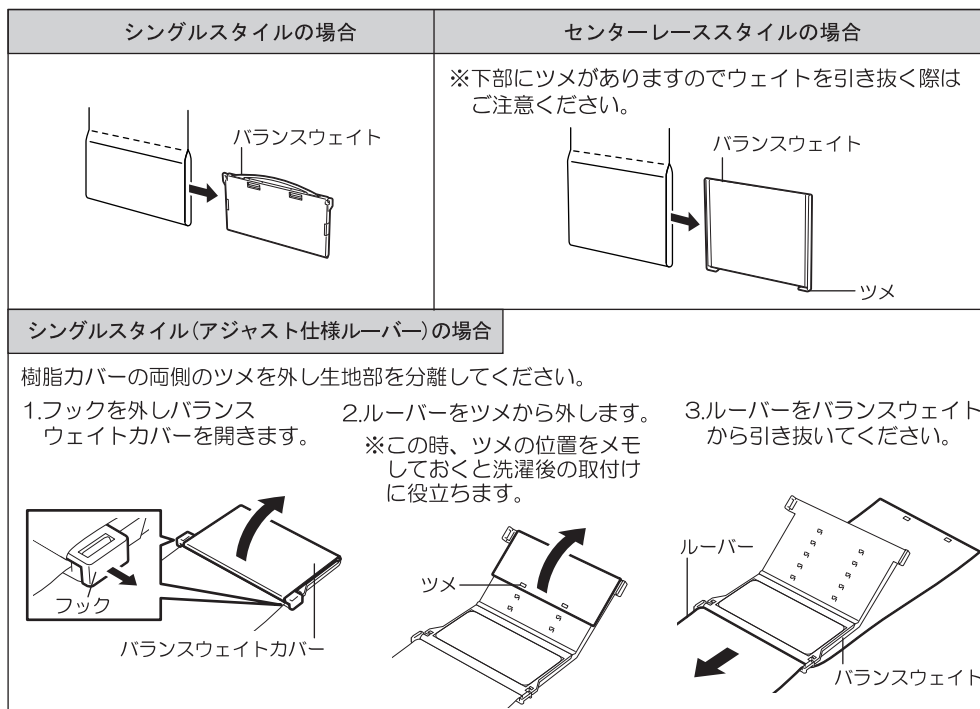


② ヘッドレールのキャリアフックからルーバーを1枚ずつ取外してください。



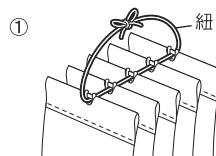
③ バランスウェイトを取外してください。

※モアラップスタイル（ミニマル仕様ルーバー）はバランスウェイトを付けたまま洗ってください。

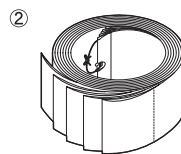


2 洗濯方法

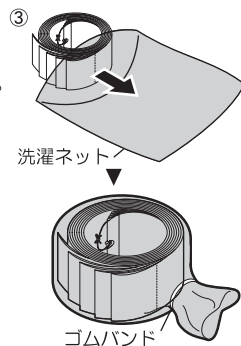
- ①ルーバーは約5枚を1組にして上部を紐で括ってください。
 ・ルーバーフック中央部の穴に紐を通してください。
 ・ルーバーがバラバラにならないよう、紐を括ってください。



- ②紐で括った部分を中心に巻いてください。
 ※モアラップスタイル（ミニマル仕様ルーバー）の場合はバランスウェイトを中心に巻いてください。



- ③右図の状態で洗濯ネットに入れて1組ずつお洗濯ください。
 ※洗濯ネットは、目の細かいものをご使用ください。
 ・巻きが崩れないよう洗濯ネットの余分をゴムバンドでしばってください。
 ・水温は常温（30℃以下）でお願いします。
 （水温が高くなると収縮が多くなります。ご注意ください。）
 ・洗濯は「手洗いモード」もしくは弱水流で行ってください。
 ・脱水は短時間、低速回転で行ってください。
 （洗濯機によっては偏りで脱水できない場合があります。）
 ・洗濯機の説明書をご確認の上、ご使用ください。



- ④脱水が終わりましたら、レールにルーバーを取付けバランスウェイトを装着して自然乾燥してください。
 ・乾燥時、水滴が下に落ちないようにご注意ください。
 ・物干しおにかけて乾燥すると跡がのこるのでご注意ください。
 ※「3.ルーバー取付け」をご参照ください。

注意

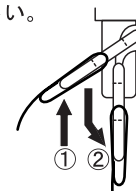
- 塩素系洗剤（漂白剤など）は、絶対に使用しないでください。
- 他の洗濯物と一緒に洗わないでください。
- 生地を傷める原因となりますので、乾燥機は絶対に使用しないでください。
- ルーバーに付いている品質ラベルの表示をご確認の上、洗濯を行ってください。

3 ルーバーの取付け

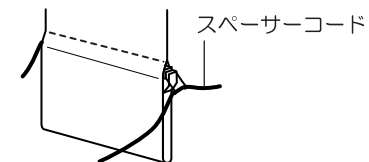
- ①ルーバー下部にバランスウェイトを取付けてください。（シングルスタイル・センターレーススタイルのみ）
 ※バランスウェイトには天地がありますので、ご注意ください。（下図）

シングルスタイルの場合	センターレーススタイルの場合
バランスウェイト	バランスウェイト ツメ
シングルスタイル(アジャスト仕様ルーバー)の場合 1. バランスウェイトの上部スリットにルーバーを通します。 2. ルーバーをバランスウェイトに巻き付け、洗濯前のツメの位置にルーバーを掛けます。 3. バランスウェイトカバーを閉じます。 ※フックが確実に掛かっていることをご確認ください。 ※ルーバーやウェイトを挟み込まないようにご注意ください。	

- ②キャリアフックに1枚ずつ取付けてください。（③-5「ルーバーの取付け」参照）
 ※ルーバーは必ず同じ面が揃うように取付けてください。



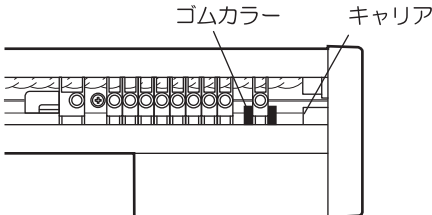
- ③スペーサーコードを取付けてください。（シングルスタイルのみ）



注意

- 必ず一番端のバランスウェイト、スペーサーコードから取付けを開始してください。
- スペーサーコードはルーバーの両側に取付けてください。

11 こんなときには…

状 態	対 策
◎リモコン送信機を操作しても動かない。	●リモコン送信機に乾電池が入っているか確認してください。 ●受信機の角度、または取付位置を変更し再度操作してください。 (蛍光灯や太陽光線に直接さらされると作動しない場合があります) ●区分指定ボタンを押してから開閉操作を行ってください。
◎本体が作動しない。	●電源 (100V) が入っているか確認してください。 (コントロールユニットのLEDが点灯しているか確認してください) ●ケーブル等の配線接続に誤りがないか確認してください。 ●一度電源をOFF (10秒以上) にして再度ONにしてください。
◎ルーバーがすべて引き出されても、モータが停止せず、カチカチと音がする。 (CLOSE操作時)	●STOP操作で停止後、ルーバーに引っ掛かり等が無い確認してください。 ●引っ掛かり等がなく、すべて引き出されている状態でも停止しない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはお近くの弊社営業所へ連絡してください。
◎ルーバーがすべてたたみ込まれても、モータが停止せず、カチカチと音がする。 (OPEN操作時)	●STOP操作で停止後、ルーバーに引っ掛かり等が無い確認してください。 ●ルーバーを垂直に回転させてから開 (OPEN) 操作してください。 ●たたみ込みに異常がなく、すべてたたみ込まれても停止しない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはお近くの弊社営業所へ連絡してください。
◎ラジオ等に雑音が入る。	●本体から離れたところで使用してください。
◎全閉状態でたたみ込む側の ①端部ルーバーと窓枠にスキマが生じる場合。 ②端部ルーバーが窓枠と緩衝し閉じない場合。	 端部キャリアの位置を固定しているゴムカラーがずれていないか確認してください。 ①の場合、ゴムカラーを製品端部側へずらし微調整してください。 ②の場合、ゴムカラーを製品内側へずらし微調整してください。

12 メンテナンスシールについて

- この商品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、**1** 取付け完成図と各部の名称をご覧ください。

(例)

品名: 商品名が商品略号で表示されています。 受注番号: 商品に対する管理番号ですのでお問合せの際にはこの番号をお申しつけください。

仕様コード: 納まりの種類が表示されます。

JNo. 2-000-00000 00 工場 00-00 色柄: 生地柄No.が表示されています。

品名 MVA-100 色柄 A0000

寸法 W1.800 H1.800 R 年月 00/00 年月: 商品の製造された年月が表示されています。 保証期間の始まりを表示します。

寸法: 商品のサイズがm単位で表示されています。 操作位置: 商品の操作位置 (RまたはL) が表示されています。

13 保証について

- この商品は保証対象商品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保 証 書

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より3年間

保証規定

- 取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品 (ルーバー部・コード類) の無償保証期間は1年となります。(ルーバー部の汚れは対象外)
キズ・汚れにつきましては、お買上げ後7日以内にお申し出ください。
- 保証期間内でも次の場合は無償修理対象外 (有料修理) となります。
 - ・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
 - ・不当な改造、修理による故障または破損。
 - ・天変地異 (火災、地震、水害、落雷等) による故障または破損。
 - ・特殊環境 (極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等) による故障または破損。

●お客様サービス窓口：TEL03-3272-2595
(お問合せ時間：平日9時～17時30分)

株式会社ニチペイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4